

審査・表彰

審査委員会において、教育研究賞設定の趣旨に基づいて、厳正に審査し、入賞者を決定します。

■文部科学大臣賞(賞状)

道徳の部、特別活動の部の最優秀賞
受賞者または団体

■道徳の部

最優秀賞(賞状・奨学金15万円)………1編
優秀賞(賞状・奨学金7万円)………1～2編
奨励賞(賞状・奨学金3万円)………数編
敢闘賞(賞状・図書カード)………応募者

■特別活動の部

最優秀賞(賞状・奨学金15万円)………1編
優秀賞(賞状・奨学金7万円)………1～2編
奨励賞(賞状・奨学金3万円)………数編
敢闘賞(賞状・図書カード)………応募者

※各部門の最優秀賞、優秀賞、奨励賞については学校(団体)、教師(個人)を問わず優れた論文から選定します。

※応募状況等によって授賞数が変わる場合があります。

応募申請はがき

一般財団法人
「総合初等教育研究所
「道徳と特別活動の教育研究賞」係

岐阜県羽島市江吉良町江中7-1

おそれいりま
すが所定の
郵便料金の
切手をお貼
りください。

5016238

郵便はがき

応募手続き

先ず、応募申請をしていただきます。本募集要項にある「応募申請はがき」を切り取り、所定の郵便料金の切手を貼って郵送する。または、当研究所メールアドレス skk@sokyoken.or.jp へ、「第42回道徳と特別活動の教育研究賞応募申請」を標題とし、「応募申請はがき」にある①～⑦の内容を入力して送信してください。

応募申請後、「応募票」を添付した論文原稿を郵送(宅配便でも可)してください。

(「応募票」は、本募集要項から切り取るか、当研究所HPからダウンロードして印刷したもの、切り取るかしてください。) 送料はご負担ください。応募の際には、校長名と承認印が必須となります。

締切・発表・表彰式

●応募申請締切日 令和7年10月31日(当日消印、メール着信有効)

●応募原稿締切日 令和7年12月1日(必着)

●入賞発表 令和8年2月中旬(予定)
当研究所のHP及び文溪堂発行の隔月誌「道徳と特別活動」4月号に発表し、文部科学大臣賞論文等は本誌に掲載いたします。(予定)

●表彰式 令和8年3月7日(土)(予定)
第29回教育セミナー会場(国立オリンピック記念青少年総合センター／東京都渋谷区代々木)で行います。

対象は、各部門の文部科学大臣賞受賞者、団体です。

問い合わせ先

一般財団法人 総合初等教育研究所「道徳と特別活動の教育研究賞」係
〒501-6238 岐阜県羽島市江吉良町江中7-1
電話 058-398-6633 <https://www.sokyoken.or.jp>

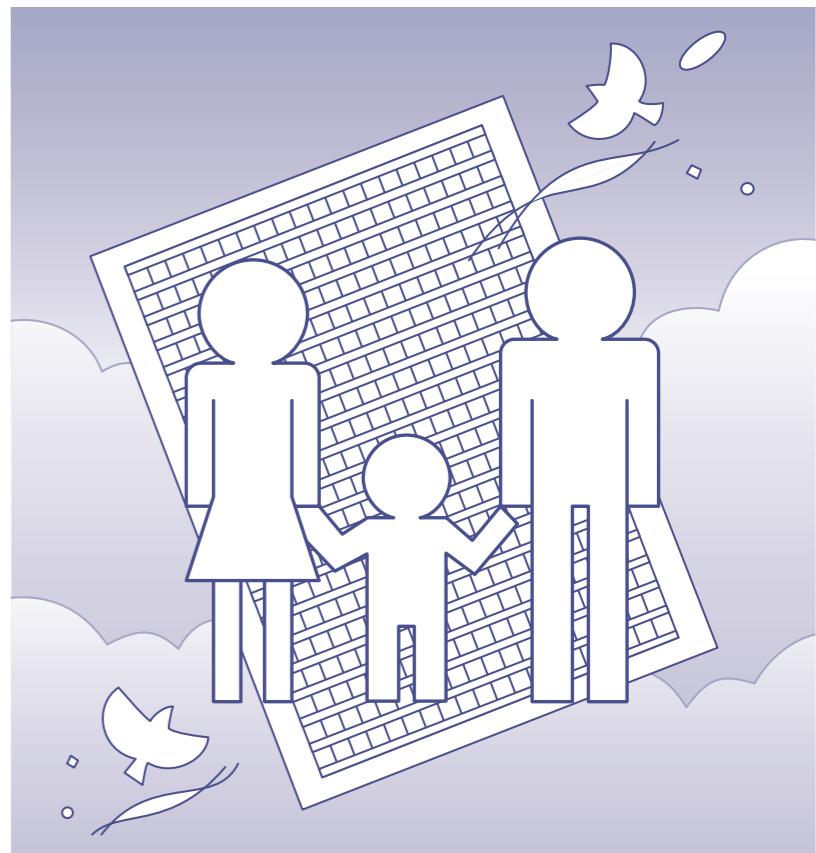


文部科学省後援

令和7年度 第42回

道徳と特別活動の 教育研究賞 実践論文 募集要項

広めよう! 実践体験コミュニケーション



●主催
一般財団法人
総合初等教育研究所

●後援
文部科学省
全国小学校道徳教育研究会
全国小学校学校行事研究会
全国特別活動研究会
全国道徳特別活動研究会

●協賛
株式会社文溪堂

設定の趣旨

今日の学校教育に強く求められているものは、児童が自立した人間として、主体的に学びに向かい、多様な人々と協働しながら、新しい価値を創造する力を育てるとともに豊かな人間性を育成することにあります。いいかえれば、それは道徳科や特別活動の一層の充実、発展にあるといつても過言ではありません。一方、学校現場にあっては道徳科の充実はもとより、特別活動の指導に日夜真摯な実践研究が日々と積み重ねられ、その成果をあげておられることも事実です。

当研究所では、道徳科や特別活動の実践論文を募り、研究を奨励するとともに、その輪を広げ、学校における道徳科や特別活動の発展に寄与することを願い、「道徳と特別活動の教育研究賞」を設定しています。

帝京大学教授
元文部科学省初等中等教育局教科調査官
東京成徳大学特任教授
筑波大学名誉教授
國學院大學教授
元文部科学省初等中等教育局視学官

赤堀博行
石隈利紀
杉田洋
(五十音順・敬称略)

募集内容と研究対象

本研究賞設定の趣旨に基づいて、児童の道徳性や道徳的実践の指導、道徳的実践力を育てる研究、または望ましい集団活動を通して自主的、実践的な態度を育てる研究等、優れた道徳科や特別活動の実践的研究論文を募ります。

募集の対象は小学校での実践に限らさせていただきます。

研究の対象

小学校における道徳科や特別活動の充実に資する、実践に基づく研究論文であること。
①道徳科、または特別活動の全体計画や年間指導計画の作成、または改善及び評価にかかる研究。
②道徳科の指導、学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事にかかる実践的研究。
③道徳科、または特別活動にかかる学校経営、学年経営、学級経営に関する実践的研究。
④道徳科、または特別活動にかかる教材、教具の工夫や開発に関する研究。
⑤道徳科の自作教材の開発研究。(未発表のもの。使用学年・指導案、参考記載のこと)
⑥道徳科、または特別活動における豊かな体験や家庭、地域社会との連携、環境の整備充実等にかかる研究。
⑦総合的な学習の時間における道徳教育、または特別活動にかかる研究。

部門

全国の小学校の学校(団体)、または教師(個人)を対象とし、次の部門を設定します。

- I. 「道徳」の部
- II. 「特別活動」の部

区分

「学校(団体)」または「教師(個人)」の2区分とします。「学校(団体)」は、学校・研究会・研究同人などとし、団体で実践研究されたもの(個人の実践を集めたものは除く)。ただし、研究同人については5名以上のサークルとし、それぞれの団体の代表者が明確であること。「教師(個人)」は、教師個人の実践研究であること。

応募規定

- 1 部門1区分につき1編までとします。
(但し、部門、区分が違えば可)
- 2 既に公表していたり、同時に他の懸賞に応募したりしたものは不可とします。
(但し、同人誌、研究発表誌は可)
- 3 文字数は、8000字以上12000字以内(厳守)とします。
・パソコン、ワープロ使用の場合、A4用紙横書き、40字詰30行で7枚以上10枚以内(厳守)とします。印刷原稿と一緒にデータ(CD-ROMなどに保存)を提出してください。
・表紙、目次はページ数に含みません。
・「はじめに」「おわりに」などは文字数としてカウントせず、審査の対象外となります。
・ページ番号を付けてください。
- 4 図・表、写真などの資料の挿入は、文字や内容が読み取れる大きさで、かつ必要最小限にしてください。
資料スペースは文字数としてカウントします。(本文中に挿入した資料がどうしても判読できない場合は、A4用紙2枚相当まで別添可としますが、原則、別添資料は審査対象外とします。
・研究の対象④の場合、開発した教材や、開発の根拠となる資料を本文中に挿入してください。
・他の著作物などを引用する場合は、必ず出典を明示してください。
- 5 文言は、学習指導要領に準じてください。
- 6 誤字・脱字、漢字の間違い、表記のゆれなどが無いよう、校正をしてから提出してください。
- 7 論文原稿(別添資料を含む)は返却いたしません。必要があればあらかじめコピーをおとりください。
- 8 応募論文の掲載ならびに出版権は、主催者である当研究所に帰属します。原稿論文は当研究所に保存し、有効に活用させていただきます。

応募申請はがき

※ご記入いただきます「個人情報」は、「道徳と特別活動の教育研究賞」の募集・審査・情報の提供など、本来の目的以外には使用いたしません。

応募票

お問い合わせ用紙としてください。

令和7年度 第42回 道徳と特別活動の教育研究賞

応募申請書

本研究賞の趣旨に賛同し、応募します。

1 部門(どちらかに○印)	()道徳の部・()特別活動の部
2 区分(どちらかに○印)	()学校(団体)・()教師(個人)
3 氏名(団体の場合代表者名)	ふりがな 教職経験
4 自宅住所	ふりがな E-mail: 所属校長名 ※校長承認印必須
5 勤務先	ふりがな 勤務先住所 所属校長名 ※校長承認印必須
6 (団体の場合)	ふりがな 団体名 団体所在地
7 団体名	ふりがな 団体部門の場合 団体人数
8 研究テーマ	
9 研究の概要	A 全体計画、年間指導計画の改善、評価、学校・学年・学級経営 B 道徳科の指導 C 学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事の指導 D 教材、教具の工夫や開発 E 豊かな体験や家庭、地域社会との連携、環境の整備充実等 F 総合的な学習の時間における道徳教育、または特別活動の指導 G その他(A~Fが主ではない)道徳教育、または特別活動の指導

※の欄は記入しないでください。

※受付番号 道徳特活